



平成27年5月13日

各 位

会社名 株式会社東武ストア
 代表者名 代表取締役社長 丹羽茂美
 コード番号 8274 東証第一部
 問合せ先 常務取締役管理本部管掌兼
 業務本部長 大浦 理
 T E L 03-5922-5111

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主(親会社等を除く。)又はその他の関係会社の商号等 (平成27年2月28日現在)

名 称	属 性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直 接 所有分	合 算 対象分	計	
丸紅株式会社	その他の 関係会社	31.3	—	31.3	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社名古屋証券取引所 市場第一部
東武鉄道株式会社	その他の 関係会社	27.5	—	27.5	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由
 当社に与える影響が最も大きいと認められる会社 丸紅株式会社
 その理由 議決権所有割合が最大であるため

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け

当社は、丸紅株式会社及び東武鉄道株式会社の関連会社であり、これらの親会社等と協力関係を
 保ちながら事業展開を行っております。

また、平成27年4月1日現在の役員の兼務状況は次のとおりであります。

役 職	氏 名	親会社等での役職	就任理由
社外 取締役	根津嘉澄	東武鉄道株式会社 代表取締役社長	豊富な経歴・経験から当社の取締役 会に対して有益なアドバイスを頂けると 判断したため
社外 取締役	猪森信二	東武鉄道株式会社 代表取締役専務	
社外 取締役	山崎康司	丸紅株式会社 執行役員食品本部長	
社外 監査役	平田一彦	東武鉄道株式会社 常務取締役	豊富な経歴・経験から当社の経営執 行の適法性について客観的な監査を 行ってもらえると判断したため
社外 監査役	井上広児	丸紅株式会社 食品流通部部長代理	

(注) 従業員については東武鉄道株式会社から出向者1名を受け入れております。

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、経営・事業活動への影響等

経営・事業活動を行っていく上で親会社等のグループに阻害されることはなく、丸紅株式会社とは商品仕入及び情報システムで、また東武鉄道株式会社とは店舗物件の提供等で当社に大きなメリットとなっております。

③親会社等からの一定の独立の確保の状況について

当社は、親会社等と協力関係を保ちながら事業展開を行っていく所存ではありますが、当社は自ら経営責任を負い独立した事業経営を行っており、今後もかかる経営を継続していく方針であります。

4. 支配株主等との取引に関する事項

当社は、丸紅株式会社との間に商品仕入等の取引関係があります。この取引は通常の商取引に基づく条件によっております。

また、東武鉄道株式会社との間に店舗等の賃貸借取引などがありますが、近隣の取引実勢に基づき条件設定をしております。

「関連当事者との取引」に関する注記のうち、同社との取引に関する事項は、次のとおりであります。

(自平成26年3月1日 至平成27年2月28日)

属性	会社等の名称	住所	資本金 又は 出資金 (百万円)	事業の 内容	議決権 等の 被所有 割合	関係内容		取引の 内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
						役員の 兼任等	事業上 の関係				
その他 の関係 会社	東武鉄道 株式会社	東京都 墨田区	102,135	鉄道業 等	被所有 直接 27.5%	兼任 3名	建物・ 土地の 賃借等 (注)	差入 保証金 の償還	19	1年以内 に償還さ れる差入 保証金	9
										差入 保証金	155
								差入敷金 の償還	46	差入敷金	356

(注)取引条件及び取引条件の決定方針

店舗建物及び土地の賃借に係る差入保証金及び敷金の金額については、近隣の取引実勢に基づいて、契約により決定しております。また、差入保証金については、契約に基づき一定期間据え置き後、主に毎年均等額の償還を受けております。

以上